

2016 Winter



医療法人社団 鶴友会
鶴田病院

医療法人社団 鶴友会 広報誌

ほほえみ



謹賀新年



CONTENTS

新年のごあいさつ

開放型病床登録医一覧

学会発表実績

訪問系サービスのご紹介

訪問リハビリテーション開設

患者満足度調査結果について

2016年1月～ 外来診療担当表

医療法人社団 鶴友会

〒862-0925 熊本市東区保田窪本町 10-112

鶴田病院

介護老人保健施設

メディエイト 鶴翔苑

通所リハビリテーション

居宅介護支援センター

訪問看護ステーション

訪問介護ステーション

熊本市東2 地域包括支援センター

ささえりあ保田窪

<http://kakuyukai.or.jp>

鶴田病院 鶴翔苑 検索



鶴田病院 公式フェイスブックページ
www.facebook.com/kakuyukai.tsuruta.hp

“総合力”で 地域医療・福祉に寄与

医療法人社団 鶴友会
理事長 鶴田 克家



新年あけましておめでとーございませす。皆様が、健やかに新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

鶴友会が新体制となり、2年目となりますが、現在医療、介護は大きな転換期を迎えています。昨年3月には「地域医療構想策定ガイドライン」が示されました。これは2025年に到来する超高齢社会に耐えうる医療提供体制構築に向け、医療需要を推計し、地域の実状にあつた医療提供体制構築を目指すべく、都道府県が「地域医療構想（ビジョン）」を策定するためのガイドラインです。平成26年6月に成立した「医療介護総合確保推進法」によって、都道府県は、地域における効率的・効果的な医療提供体制を確保するために、将来のあるべき姿を示す「地域医療構想（ビジョン）」を医療計画において策定することが定められました。このガイドラインは、その策定プロセスをまとめたものになります。

地域医療構想策定ガイドラインという名称がついているものの、実質的には病床機能の最適化のガイドラインと言っても過言ではありません。病床機能を最適化させ、高度急性期、急性期、回復期、

慢性期に分け必要病床数を割り出し、病床数を削減し、医療費を減らすのが大きな目的です。昨年6月に、「熊本県は31,800床ある病床を2025年には10,600床削減する必要がある」との新聞報道がありました。必要があるのでしょうか？国は医療費を削減するために不必要な入院を減らし、在宅医療を充実させようと考えています。今後、在宅医療、在宅介護が大きな役割を果たさなければなりません。残念な

法人の理念

最良の医療、福祉サービスを提供する、「笑顔」に満ちた地域の施設を目指す。

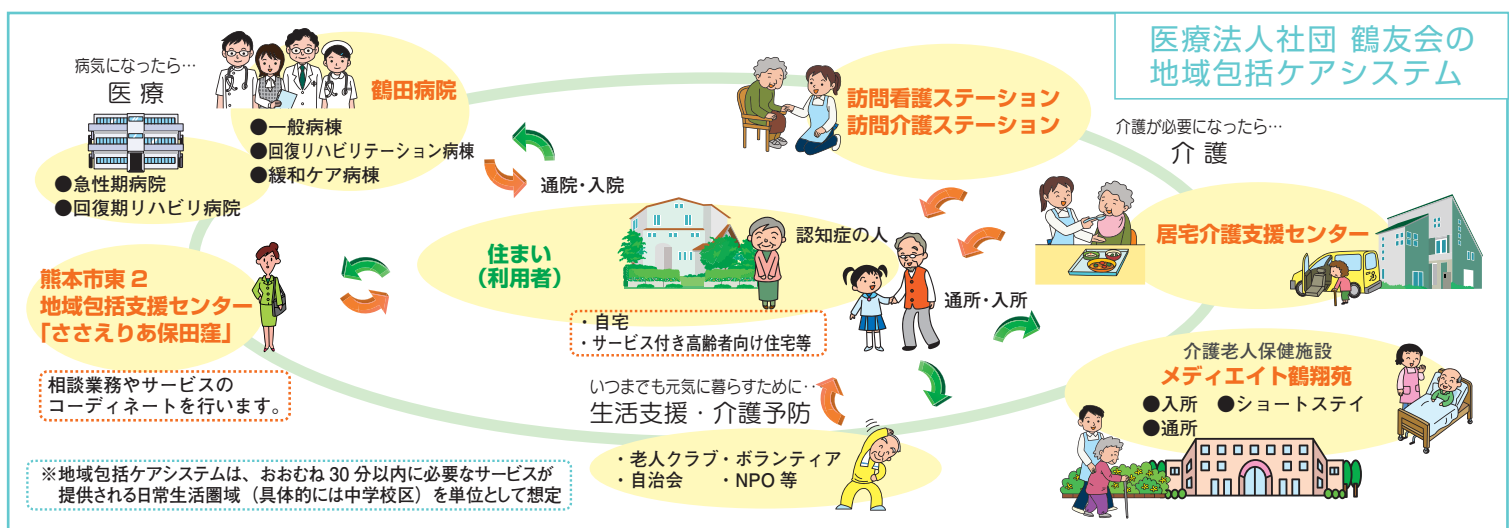
基本方針

- 患者中心の笑顔があふれる病院を目指す
- 最良の全人的医療を提供
- 病気の早期発見、早期治療
- チーム医療と地域連携
- 自己研鑽と、専門知識の向上
- 経営意識をもって運営に参加

から、熊本県は全国でも在宅医療の推進が、非常に遅れている地域です。現在の入院に重きを置いている医療から、在宅医療にシフトする必要があるのです。しかし、核家族化が進んだ中、入院から在宅にシフトするのは簡単な事ではありません。厚生労働省は2025年を目前に、高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制（地域包括ケアシステム）の構築を推進しています。

当法人は、在宅の分野において、通所リハビリテーション、訪問看護ステーション、訪問リハビリ、訪問介護ステーション、居宅介護支援センター、熊本市高齢者支援センターささえりあ保田窪と様々な事業を行っています。更に入所施設である老人保健施設「メディエイト鶴翔苑」、そして医療の分野では「鶴田病院」を有しており、この西原、帯山地区で地域包括ケアシステムを構築するに当たって、鶴友会が中心的な役割を担っていかねばなりません。今後は在宅部門をより一層強化し、また周辺のクリニックの先生方と密に連携を取りながら、地域の医療、福祉に寄与していきたいと考えています。

本年は年頭朝礼で、「総合力」を法人のキーワードとして掲げました。個人、部署、法人の「総合力」を高めより一層皆様のお役に立てるように努力をしていく所存です。今年もご支援のほど、どうぞよろしくお願い致します。



病院機能の充実・強化に努める

鶴田病院
院長 鶴田 豊



鶴田病院は今年で設立から43年、平成24年7月に新病院をオープンし3年半、

新体制となり2年が経とうとしております。これまで当法人鶴友会、そして鶴田病院が、大きなトラブルもなくスムーズに稼働することができておりますのは、ひとえに地域の方々や利用者の方々のご理解とご協力によるものと、改めて御礼申し上げます。

高齢化が進み、今後医療や介護の需要がさらに増加すると予想されるなかで、厚生労働省は2025年を目途に病院の機能分化・強化、そしてその先の、医療と福祉の切れ目のない『地域包括ケアシステム』の構築を目指しております。病院機能の分化・強化とは、医療機関の機能をはっきりと色分けし、強化することによって効率化を図ることです。地域包括ケアシステムとは住み慣れた地域で包括的な医療福祉を受けられるような、支援・サービス提供体制のことです。

これまでの法人の歴史の中で一貫した当法人の基本方針は、『地域の皆様のお役に立つこと』でした。熊本市の東地区での地域包括ケアシステム確立の実現、充実に、当法人が少しでも力になれば

と考えております。

地域の皆様の役に立つ法人・病院であるため、以下の3つの役割の充実に努めております。『かかりつけ医』として熊本市の東部地区の地域医療を担うこと、基幹病院と在宅・施設との中間施設の役割を果たすこと、さらに全人的ながん診療を行うことです。

① 地域のかかりつけ医としての役割

当院には循環器内科・消化器内科・外科・整形外科・泌尿器科(透析)・緩和ケア内科(麻酔科)の専門医がおり、それぞれかかりつけ医としての役割を担っております。いわゆる生活習慣病(高血圧・糖尿病・脂質異常症など)や関節の痛み、頻尿等、身近な疾患の外来診療から、入院治療まで行います。また外来・入院を要する患者さんの透析治療、人間ドックや検診による、病気の早期発見早期治療に貢献してまいります。

② 中間施設としての役割

多様な疾患(脳卒中、骨折、心臓手術、心不全など)の急性期医療を終えた後の、さまざまな機能低下状態に対し、全身治療やリハビリテーションを行ってまいります。これにより早期社会・在宅復帰、

介護施設等への復帰を目指します。

③ 全人的がん診療

検診、内視鏡検査での早期がん診断。がん化学療法・温熱療法を外来・入院にて行います。さらに(癌性腹膜炎や肝硬変による)難治性腹水に対する腹水濾過濃縮再静注法(CART)や、外来・緩和ケア病棟でのがんの症状緩和治療を行ってまいります。

本年もこの3つの機能の強化とともに

新年のごあいさつ

旧年中は当法人に対してご指導・ご鞭撻をいただき心から感謝申し上げます。

さて、本年の干支は『申』。「漢書律曆志」では、樹木の果実が成熟し、固まっていく姿を表すと解釈されています。むらじ『申』は稲妻を描いたもので、『電』の原字と言われます。

当法人は2015年4月に克家理事長、豊院長という新体制になり、2年の歳月が経とうとしております。2人を中核として、地域の皆様のためにという思いを胸に、職員が一致団結して「笑顔」で「最良の医療と福祉サービス」を次世代へとつなげてくれると確信しております。

また、新病院竣工から3年を迎え、がん診療やリハビリ体制、在宅部門の強化など、時代に即した医療・福祉の提供を目指してきました。今年も引き続き一層精進し、勢いのある飛躍の一年にしてほしいと期待しております。

に、医療機関、介護施設、在宅・訪問サービス、そして地域の皆様との、顔の見える、密で継ぎ目のないつながり・連携の充実を図ります。

変わりゆく時代を見据え、皆様から真に必要とされ、信頼される法人・病院となるよう、本年も継続して職員一同頑張っていきたいと思っております。一層のご支援・ご指導のほどよろしくお願ひします。

会長 鶴田 克明

今後とも鶴田病院と介護老人保健施設メイエイト鶴翔苑、そして在宅サービスを担う訪問看護・訪問介護、地域包括支援センターなど、総力を挙げて地域の皆様の健康を第一に考えて参ります。

最後になりましたが、2016年『申』年が、皆さまにとって幸多く、ご健康な一年でありますように祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

2016 新春





鶴田病院開放型病床登録医一覧

当院の開放型病床登録医として医療連携にご協力いただいている先生方をご紹介します。
(※50音順 敬称略)

平成28年1月1日時点

医療機関名	医師名	住所	連絡先
いちぐちクリニック	一口 修	東区錦ヶ丘33-1	096-331-3770
	一口 尚子		
おかもとクリニック	岡本 美保	東区月出2-4-1	096-386-5553
おびやま在宅クリニック	宮崎 久義	中央区帯山4-41-23	096-297-7126
川口内科クリニック	川口 祐司	東区湖東1-2-19	096-214-0055
清藤クリニック	清藤 千景	北区武蔵ヶ丘4-10-14	096-223-5373
熊本ホームケアクリニック	井田 栄一	中央区神水1-19-21-101	096-387-2918
グレースメディカルクリニック	伊藤 信久	東区佐土原1-16-36	096-360-9013
小島内科小児科医院	小島 龍太郎	中央区帯山5-25-27	096-381-9852
沢田内科医院	澤田 知宏	中央区帯山4-21-22	096-382-6401
しまだ内科クリニック	島田 達也	中央区黒髪5-4-48	096-341-1360
新屋敷在宅クリニック	花輪 健郎	中央区新屋敷2-13-12	096-373-6680
水前寺公園クリニック	田中 智樹	中央区水前寺公園4-2	096-385-3335
せんだメディカルクリニック	千田 治道	中央区島崎1-32-1	096-356-8223

医療機関名	医師名	住所	連絡先
聖アンナレディスクリニック	平井 敬一	中央区帯山4-2-82	096-381-9670
	平井 信幸		
	平井 雅人		
中村内科医院	中村 享道	東区健軍4-3-16	096-367-0701
日赤通り谷崎MAクリニック	谷崎 俊哉	中央区帯山8-1-11	096-374-7878
ひまわり在宅クリニック	後藤 慶次	南区江越2-14-26	096-285-3251
まえだクリニック	前田 淳子	北区龍田8-15-64	096-338-1637
宮津内科クリニック	宮津利加子	中央区水前寺6-45-3	096-223-7231
山崎内科	山崎 雅史	中央区渡鹿1-18-88	096-371-5301
山田内科医院	山田 裕章	東区保田窪本町16-35	096-382-2700
米村眼科医院	米村 温夫	東区帯山2-4-20	096-382-7190
	米村 隆温		
わかばクリニック	片山 貴文	東区若葉3-13-20	096-285-6014

開放型病床登録医のご紹介 Vol.2

熊本ホームケアクリニック



鶴田病院が開放型病床を開設されました。地域住民への質の高い医療・福祉サービスの提供に賛同し、登録医となりました。私は在宅緩和ケアの実践と充実を願い、在宅医療に専従する熊本ホームケアクリニックを2005年に開業しました。在宅医療は、前任地、イエズスの聖心病院みこころホスピスの創設時より、緩和ケア病棟・外来の診療と共に大切にしてきました。

緩和ケア病棟を有する病院の緩和ケア外来に通院中に、介護が必要と感じたとき、外来通院に在宅医療を追加して利用できます。鶴田病院の上妻精二緩和ケア病棟長と在宅医療の医師が連携し、鶴翔苑訪問看護ステーション等と共に、より長い期間の自宅療養を支えるあり方です。

がん医療における療養の場は、患者さん自らが回転ドアを回すように、自宅療養および鶴田病院の一般病棟・緩和ケア病棟の中から、適宜、選択できます。開放型病床のある鶴田病院と共同診療により、「地域と時代の要請」に応えることが私の展望です。

井田栄一院長プロフィール

●資格・認定等

- 日本緩和医療学会(暫定指導医)
- 日本産科婦人科学会(専門医)
- 医学博士(熊本大学)

●略歴・現職

- 1983年 熊本大学医学部 卒業
- 1989年 熊本大学大学院医学研究科 修了
- 1990年 栄光病院(福岡県) 内科・ホスピス病棟担当医師
- 1992年 聖フランシスホスピス(米国ハワイ州ホノルル市) 3ヶ月間研修
- 1993年 社会福祉法人 イエズスの聖心病院 みこころホスピス担当医師
- 2005年 熊本ホームケアクリニック 管理者・院長

診療科目

内科

機能強化型在宅療養支援診療所

診療時間

受付時間(完全予約制)

月～土 9時～12時

月～金 14時～17時



〒862-0954 熊本市中央区 神水1丁目19-21-101

TEL (096)387-2918 FAX (096)387-2917

<http://www.kumamoto-homecare.com/>



第1回 鶴田病院 地域医療連携の会を開催します!

当院初の試みとなります「鶴田病院 地域医療連携の会」を関係医療機関・介護施設の方々をお招きし下記のとおり開催いたします。地域に開かれ、地域に選ばれる医療機関として当院の診療内容を広く理解していただくとともに、共に地域の医療連携について考える機会となれば幸いです。

日 時 / 平成28年2月27日(土曜日)
受付開始 / 15:30~ 開会 / 16:00~
場 所 / ホテル熊本テルサ3階 たい樹
〒862-0956 熊本市中央区水前寺公園28-51
TEL 096-387-7777



内 容 / 第一部
●シンポジウム形式でがん拠点病院、当院、在宅医療それぞれ立場の先生方よりがん医療連携についてお話をいただきます。
テーマ「(仮)患者・家族の思いに応えるがん医療連携とは?」
●当院よりご報告
第二部 意見交換会として懇親会を予定しております。

地域医療連携の会へのお問い合わせは

地域連携・相談支援センター 古澤まで
TEL 096-285-6755 (直通) FAX 096-382-0573 (直通)
E-mail renkei-hp@kakuyuukai.or.jp

鶴友会スケジュール(予定) 1~6月

- 1月 29(金)・30(土)
病院機能評価 受審
- 2月 5(金)
熊本県介護老人保健施設大会
27(土)
地域医療連携の会
- 3月 緩和ケア研修会
知得講座
- 4月 1(金)・2(土)
新入職員オリエンテーション
11(月)
開院記念日
- 5月 母の日ロビーコンサート
リレーフォーライフ参加
緩和ケア家族会
- 6月 消防訓練
老健対抗ソフトボール大会



平成27年 学会発表等 一覧

平成27年に法人職員が全国各地で行った学会発表等です。その主要学会をご紹介します。

【鶴田豊院長】

日時:9月5日
主催:第38回熊本市立熊本市市民病院 病・病連連携懇談会
会場:熊本テルサ(1Fテルサホール)
演題:「がんのリハビリテーションについて」

日時:10月10日
主催:JDDW2015 ※JDDW→日本消化器関連学会機構
場所:グランドプリンスホテル新高輪
演題:「腹部超音波検査による腹腔内貯留液の定量診断法の工夫と妥当性の検討」

【川畑幸嗣泌尿器科部長】

日時:1月27日
大会:ドクターサロン 会場:ラジオNIKKEI
演題:<講演/ラジオ放送> がん温熱療法(ハイパーサーミア)

日時:8月2日
学会名:日本ハイパーサーミア学会
大会:第28回九州山口地区ハイパーサーミア研究会
会場:玉名郡市医師会館
演題:「多発性骨転移を伴う去勢抵抗性前立腺癌(CRPC)に対する温熱化学療法の取り組み」

掲載日:6月
雑誌名:ドクターサロン(杏林製薬)59巻7月号 39(519)~43(523)
題名:「がん温熱療法(ハイパーサーミア)」

【看護・介護部】

日時:9月
主催:第46回日本看護協会学会一慢性期看護一学術集会
場所:ピグレットふくしま
演題:「難治性腹水における腹水濾過再静注法の効果」
発表者:志垣悟

日時:10月
主催:日本死の臨床研究会(ポスター発表)
場所:長良川国際会議場
演題:「看取りの説明時期を考える~当院緩和ケア病棟の現状から見えてきたこと~」
発表者:松岡サヨコ

【透析センター】

主催:九州ハイパーサーミア学会
演題:「当院での3年間の実績報告について」
発表者:原田美砂子

【薬剤部】

日時:11月
主催:第48回日本薬剤師会学術大会
演題:「臨床検査値による処方支援への取り組み~
疑義照会記録の分析より~」
発表者:尾藤直

演題:「Clostridium difficile~関連疾患の危険因子の検討~」
発表者:池島由希

【リハビリテーションセンター】

日時:1月10日
主催:第4回日本リハビリテーション研究会
場所:東京都
演題:「精神心理的支持について
~多発性骨転移の症例との調理活動を通して~」
発表者:島田妙子

日時:2月27日~28日
主催:回復期リハビリテーション病棟協会 第24回研究会
場所:愛媛県
演題:「当院回復期リハビリテーション病棟入院患者の在宅復帰後の再入院について」
発表者:寺田裕太郎

日時:3月21日~22日
主催:第5回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会
場所:東京都
演題:「慢性腎不全と心原性腹水を併発した透析患者に対し、透析施行中からリハビリした症例」
発表者:渡邊佑

【栄養部】

日時:6月6日
主催:H27年度新人教育研修会(熊本県栄養士会)
場所:熊本県総合保健センター
演題:「栄養士・管理栄養士に必要な心構えと基礎知識」
発表者:安田洋子栄養部部長

日時:11月20日
主催:宇城地域事業部研修会(熊本県栄養士会宇城地域事業部)
場所:宇土市保健センター
演題:「特定給食施設での減塩への取組み」
発表者:安田洋子栄養部部長

日時:4月23日
主催:第10回熊本緩和ケアカンファレンス
(熊本大学医学部付属病院緩和ケアセンター)
場所:熊本大学附属病院
演題:「緩和ケア病棟における食事の工夫と取り組みについて」
発表者:千田梨紗子

日時:7月11日
主催:熊本リハビリテーション研究会
場所:熊本大学附属病院
演題:「キザミ食からやわらか食へ」
~美味で栄養アップのために~
発表者:野瀬留美子

【メディエイト鶴翔苑】

日時:2月6日
主催:平成26年度熊本県老人保健施設大会
場所:ホテル熊本テルサ
演題:「認知症短期集中リハビリ評価方法の一案
~行動観察記録を通して~」
発表者:神鳥拓耶(理学療法士)

演題:「認知症高齢者の在宅復帰に向けた取り組み
~生活動作に着目したリハビリを実施して~」
発表者:黒木恵美子(入所)

訪問リハビリテーション



平成27年10月1日に
新規開設しました。



Q.訪問リハビリは誰でも受けれるの？

A.介護保険をお持ちの方が対象になります。

Q.訪問リハビリはどのような事をするの？

A.通院や外出が困難な方のご自宅に
リハビリスタッフが訪問し、住み慣れた環境で
出来る限り自立した生活が送れるよう、
お一人お一人の状況や環境に合わせた
リハビリプログラムを考案し、実施させていただきます。

訪問リハビリの具体的内容



移動や日常生活での動作を
より行いやすくする為の、
柔軟性や筋力増強の身体機能練習。



自宅での環境や生活状況に応じた
歩行練習や日常生活動作練習。



より安全、快適に生活しやすくする為の
福祉用具の選定や住環境の提案と検討。



ご家族や住環境を考慮した介助方法の指導。



自宅のできる運動のご紹介



かかりつけ医師やケアマネージャーまたは、
利用している各サービスのスタッフと連携を
図りながらリハビリをすすめていきます。

ご利用までの流れ

ご本人・ご家族



利用の相談

かかりつけ医師
またはケアマネージャー



利用の依頼

訪問リハビリテーション



※訪問リハビリの指示作成
を目的とした受診になります

かかりつけ医師を受診



診療情報提供書による指示

訪問リハビリテーションを実施



訪問リハビリテーション経過

かかりつけ医師
またはケアマネージャー



「安心」「真心」をお運びします～スタッフも増員し充実しました～ 訪問看護ステーション



訪問看護ステーションは平成9年に開設しました。訪問看護・訪問リハビリの分野において、プロの知識と技術を持ったスタッフが住み慣れた我が家で自分らしく暮らしたいとの思いが実現できるようにサポートして参ります。

皆様の住む地域で雨の日も風の日も自動車、電動自転車、バイク等を使い走り回っております。

私どもの関わりによって「ありがとう」と言ってもらえた時、リハビリを行い目標が達成された時、人生の最期の時間をご自宅で満足して過ごして頂いた時などは本当に良かったと感じる瞬間でもあります。

地域のご利用者さんやご家族の方が安心して利用できる、信頼される看護サービスが提供できるよう、また地域に必要なステーションとなれるよう努めて参ります。

質の高い、細やかなサービスの提供 訪問介護ステーション

訪問介護ステーションは、介護福祉士やホームヘルパー等、7名体制で要介護・要支援の方々に食事の介助・排泄の介助・入浴介助・衣類着脱等の「身体介護」、調理・洗濯・掃除・買い物等の「生活援助」のサービス提供を行っています。

近年、介護の現場では質の高い介護サービスが求められています。訪問介護ステーションでは、積極的な研修・勉強会への参加、知識や技術の向上、医療と介護の他職種との連携の強化に努めています。

ご利用者の声に耳を傾け、住み慣れた地域で安心して自分らしい生活を送って頂けるよう、今後もより良いサービスの提供にスタッフ一同取り組んでいきます。



ケアマネジャー6名体制となりました 居宅介護支援センター



居宅介護支援センターは、H27年7月よりケアマネジャー6名体制(内1名が施設CM兼務)となり日々のケアマネジメント業務に当たっています。主任CMを2名配置し、地域の困難事例など、地域包括支援センターや各関係機関及び多職種との連携を図り、適切な介護サービスを選択できるようご提案をさせて頂いています。

昨今は緩和病棟で入院療養をされておられる患者さんから一時的に在宅復帰をしたい等の相談も増えており、法人内外の訪問看護と連携を図り、医療依存度の高い方への対応も行っています。24時間相談連絡体制を整え、保健師、看護師、介護福祉士、歯科衛生士の資格を持つケアマネジャーが個々の専門性を活かして生活課題を明確化し、より良いケアプラン作成に努めています。「地域包括ケアシステム」の一翼を担うべく、今後もスタッフ一同一層の努力をして参ります。

「栄養について考える」 知得講座を開催

11月28日、第16回地域交流知得講座を開催しました。

今開催は山口祐二外科部長が「高齢期の栄養について」、安田洋子栄養部長が「中年期から高年期の食生活」をテーマに講演しました。「今後の食生活を見直す良いきっかけになった」など、嬉しいお言葉をいただきました。

また、やわらか食や栄養食品の試食では「思っていたより柔らかい」「美味しい」など驚きの声も聞かれました。初めて食べられる参加者も多かったようです。



緩和ケア家族会で大切な時間を共に



▲栄養部から出席者へ
「かぼちゃのパウンドケーキ」がふるまわれました。

10月31日、第6回緩和ケア病棟家族会には、19家族42名の皆さまにご参加いただきました。

栄養部からのお菓子をお供に、患者さんの入院中の思い出や残されたご家族の今の暮らしなどについてたくさん話をうかがいました。また、思い出の詰まった写真を鑑賞するなど、大切な時間を共有させていただきました。

緩和ケア病棟スタッフ一同、今後も皆さまのお力に少しでもなれば幸いです。



ヘルシークッキング

レンコン バーグ



●材料 (6人前)

レンコン……………中1/2節 (約150g)	酒……………大さじ1
合挽き肉 (牛・豚) ……360g	赤酒……………小さじ1
玉ねぎ……………中1/2個 (100g)	B 砂糖……………小さじ1
塩……………小さじ2と1/2(2.4g)	だし汁……………90cc
こしょう……………少々	水溶き片栗粉…大さじ1
卵……………1個	カブ……………小1個
A 酒……………大さじ1弱 (12g)	カブの葉……………適量
濃口醤油……………大さじ2/3	花形人参……………6枚 (1人1枚)
	だし汁……………適量

●作り方

- ①レンコンは皮を剥き酢水につけた後、薄くスライスし6枚とっておく(焼くときに使用します)。残りは全てすりおろす。スライスしたレンコンはさっと湯通ししておく。
- ②玉ねぎをみじん切りにし、あめ色になるまで炒め、冷ましておく。
- ③合挽き肉に塩・こしょう、卵を入れ、粘りが出るまでこねる。
- ④③にすりおろしたレンコン、②を加え、Aの調味料を入れてよく混ぜ小判型に6ヶ形成する。形成したタネに①のレンコンを1枚ずつ貼り付け、まずレンコンを貼りつけた面を下にしてフライパンで焼く。焦げ目がついたらひっくり返して蓋をし、さらに弱火で約10分焼く。
- ⑤ソースを作る。Bの調味料を合せ一煮立ちさせ、水溶き片栗粉を加えてトロミをつける。
- ⑥皿にハンバーグを盛り付ける。周囲にソースをかけ、だし汁で煮た野菜を添える。

エネルギー 1人当たり:193kcal 塩分 1人当たり:1.2g

〈付録〉 花れんこん

れんこん……………小1節(200g)
酢……………40~50cc
塩……………少々
水……………ヒタヒタ程度
めんたいこ……………100~150g



●作り方

- ①れんこんは横2つに切り、皮を剥き、調味料で煮る。固めに火が通ったら取り出し、立てておく。好みに梅形に切り込みを入れる。
- ②めんたいこのすじを取り、ほぐしておく。
- ③①の穴に②を詰める。

エネルギー 2枚当たり:40kcal
塩分 2枚当たり:0.6g



栄養部ブログ「美味しい生活」の紹介

鶴友会栄養部のブログを新しく立ち上げました。栄養部ブログでは行事食やイベント、安全・安心で美味しい食事作りへの取り組みや栄養情報を随時更新しています。今後も様々な記事を掲載したいと考えています。

※インターネットで「栄養部ブログ→美味しい生活」と検索する、または鶴田病院のホームページより栄養部ブログを見ることができますので是非ご覧ください。



福が訪れますように！ 招福餅つき

12月12日、「第16回鶴友会招福餅つきと地域交流会」を開催しました。当日は天気にも恵まれ、盛会のうちに無事終わることができました。

皆さまへ福が訪れるよう、ご来場頂いた方々、地域のボランティアの方々、法人職員、皆で心を込めて招福餅をつきました。ぜんざい、通所ご利用者の手作り正月飾り等もご好評いただきました。

ご来場、ご協力頂いた皆さま、本当にありがとうございました！



秋まつりに約700人来場



10月18日、第14回鶴友会秋まつり～地域の皆さまとともに～を開催しました。

くまモンステージ、西原中学校吹奏楽部演奏、お楽しみ大抽選会、アロママッサージ体験、飲食ブースなど、様々なイベントを企画し、約700人のご来場を頂きました。おかげさまで楽しく盛大な秋まつりとなりました。

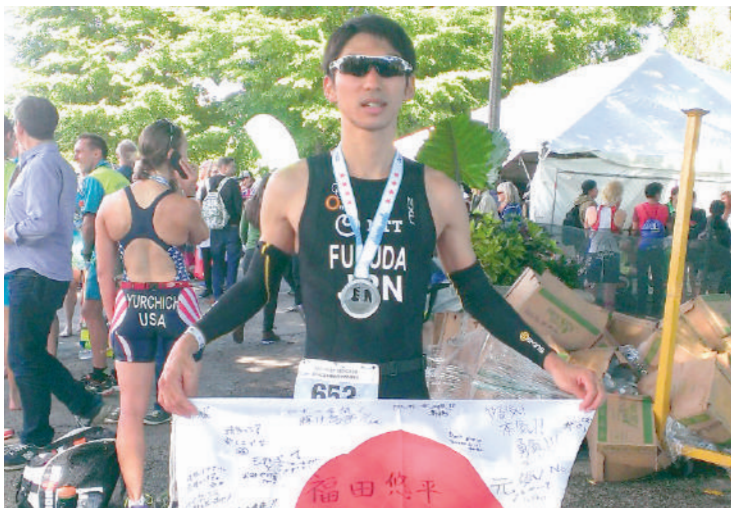
ご来場いただいた皆さま、ご協力・ご協賛いただいたボランティア・企業の皆さまありがとうございました。



トライアスロン世界選手権に出場 リハビリテーションセンター 理学療法士 福田悠平

9月19日、アメリカ・シカゴで開催されたトライアスロン年代別世界選手権に初出場しました。レースはスイム1.5km+バイク40km+ラン10kmの距離で競われ、116人中78位という成績でした。

初めて世界のレースを体験することができ、貴重な経験となりました。またチャレンジしたいと思います。職場の皆様にはご理解と応援をして頂き、感謝しています。ありがとうございました。今後も仕事とトライアスロンと家庭を両立しながら、目標に向かって進んでいきたいと思っています。



どんな仕事なの？ 中学生が職場体験

メディエイト鶴翔苑では、毎年9月に西原中学校の職場体験（ナイストライ）の受け入れを行っています。

今回は、ご利用者様と一緒にハロウィンの飾り作り、音楽療法、病院見学などを体験していただきました。

元気一杯な孫・ひ孫世代の中学生との交流は、毎年ご利用者様にも大好評です。

職員も一生懸命な姿に心が和む3日間でした。





患者サポート部会の活動とご意見について

患者サポート部会

患者サポート部会では頂いたご意見、ご提案などを取りまとめ、月1回の会議で広く検討・分析を行っています。各部員は日常的に各部署の相談対応や各スタッフへの教育、心理的サポートの役割も果たしています。意見や相談に対し、迅速かつ丁寧に行動することは、患者・医療者間のよりよい関係づくりができ、組織改善にもつながる大変重要な活動です。

頂いたご意見は個人情報保護に配慮しながら、部会員を通じ全職員に回覧しております。

「誰に相談していいかわからない」ことなどぜひお気軽にご相談ください。

院内に配置しているご意見箱に投書していただいても構いません。

ご不安が迅速に解消し、問題が解決できるよう心がけ対応してまいります。



<ご相談の方法について>

1. 患者相談窓口

(正面玄関入ってすぐ右手)に相談する

【開設時間 平日9:00~18:00 土曜9:00~13:00】

2. 最寄りのスタッフに相談する

3. ご意見箱に投書する

(院内各階に配置してあるご意見用紙に記入し相談する)

最近頂いたご意見をご紹介します。

Q.面会者の話し声(大声での通話など)、騒音が気になる(入院患者)

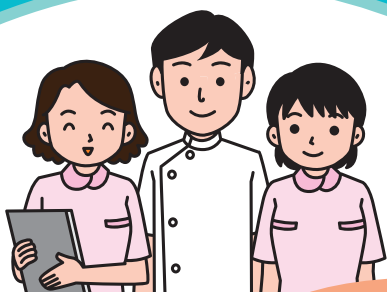
A.相談後すぐに各所の談話室の壁面に注意書きを掲示し、スタッフにも気になる患者・家族がいらっしゃる場合には声掛けを行うなど留意するよう徹底しました。至らない場合にはぜひお気軽にお声掛けください。

Q.トイレが間に合わずシーツを汚してしまいましたが、男性スタッフが素早く対処してくれ、優しく声をかけてくれました。こういう気遣いができる人がいると安心です(入院患者)

A.基本的な対応ですがとてもうれしいお言葉でスタッフみんなに紹介しました。今後も引き続き信頼を得られるように努力してまいります。

鶴友会で“やりがい”を見つけませんか。

職員募集のお知らせ



ホームページからも
応募可能です!

< 鶴田病院 > 看護師 / 准看護師 / 介護士
臨床検査技師 / 臨床工学技士

<メディエイト鶴翔苑> 看護師 / 准看護師 / 介護士

<熊本市東2地域包括支援センター> 介護支援専門員 / 保健師

その他の職種の募集、各種制度(支度金、奨学金)などについても、お気軽にお問合せください。

お問い合わせ先

人事採用担当:管理部 杉本

Tel:096-382-0500 Mail:turuta-hp@kakuyuukai.or.jp

子育て従業員応援団に登録されました!



当法人は、熊本県が推進する「くまもと子育て応援の店・企業推進事業」の「子育て従業員応援団」に登録されました!

これは、仕事と子育ての両立を支援するため、育児休業を取得しやすい環境づくりや多様な働き方の導入など、独自の雇用環境整備を行う事業所が登録できるものです。

今後もより一層、働きやすい職場づくりを目指します。



患者満足度調査 結果報告

患者サポート部会

鶴田病院では平成27年8月に患者満足度調査を実施しました。

下記、質問項目の満足度について外来・入院患者さんにご回答をいただきました。

質問項目

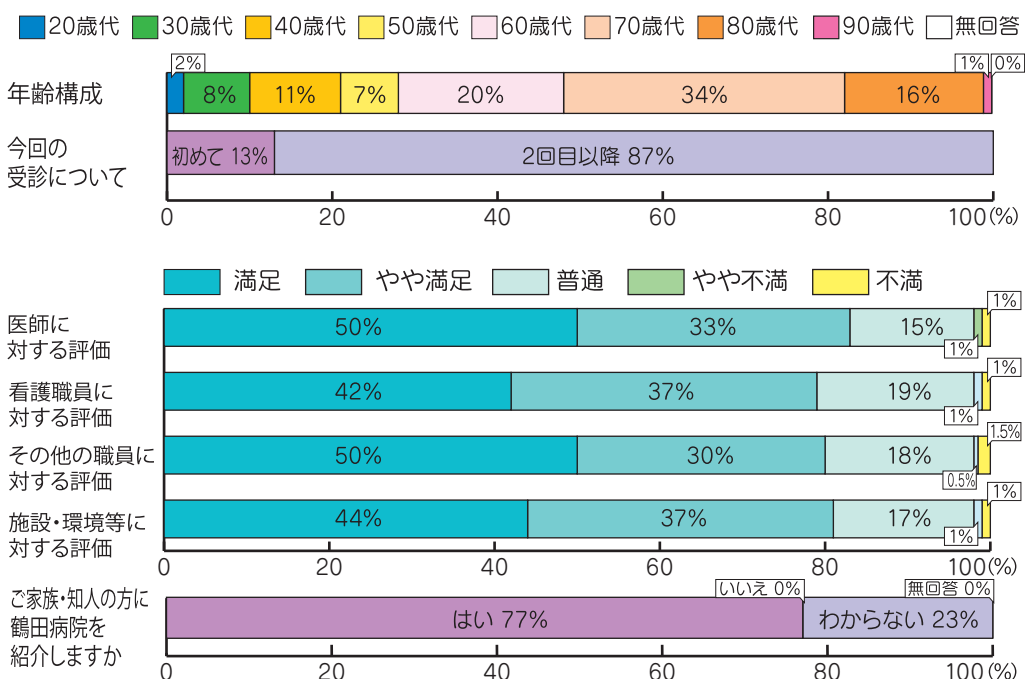
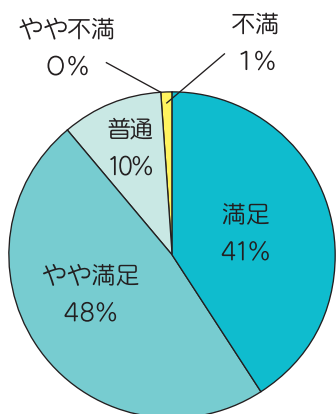
- 総合評価（満足、やや満足、普通、やや不満、不満）
- 医師・看護職員に対する評価 … コミュニケーション能力（説明、傾聴、丁寧さ、心遣い、信頼性等）
- その他の職員に対する評価 … 薬剤師、診療系技師、リハビリ、管理栄養士、相談員、事務職員の対応について
- 施設・環境等に対する評価 … 院内設備、清掃、案内表示の分かりやすさ、プライバシー保護、費用
- 鶴田病院を紹介するか

調査結果の骨子を報告するとともに、より良い病院づくりを目指していきます。

調査にご協力いただいた皆さまありがとうございました。

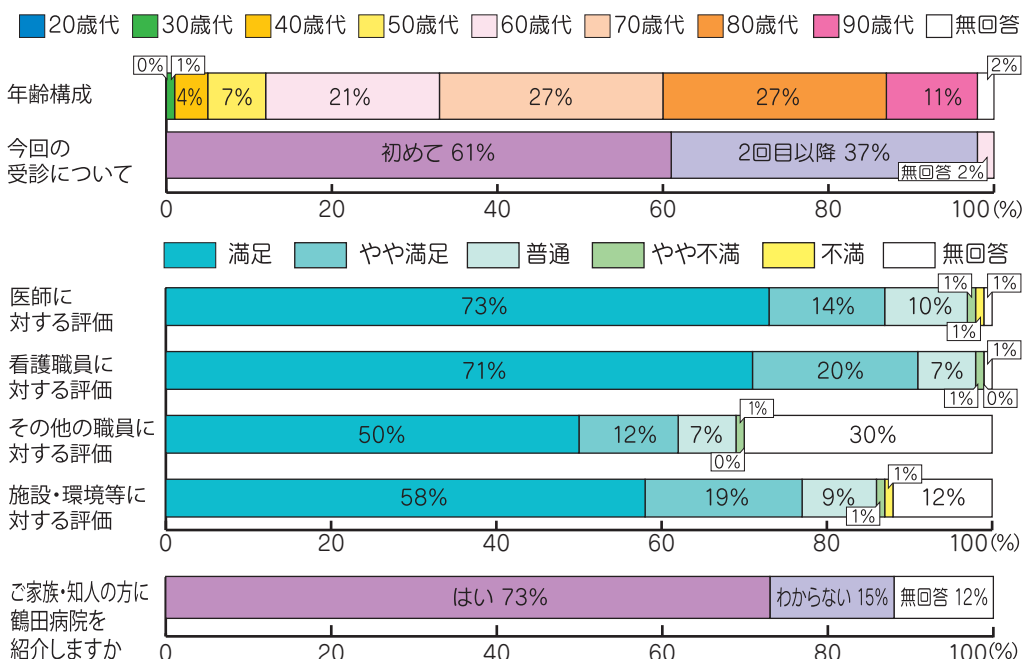
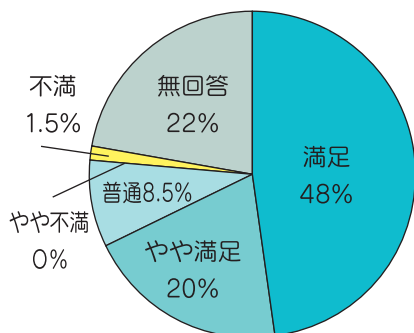
外来

総合評価



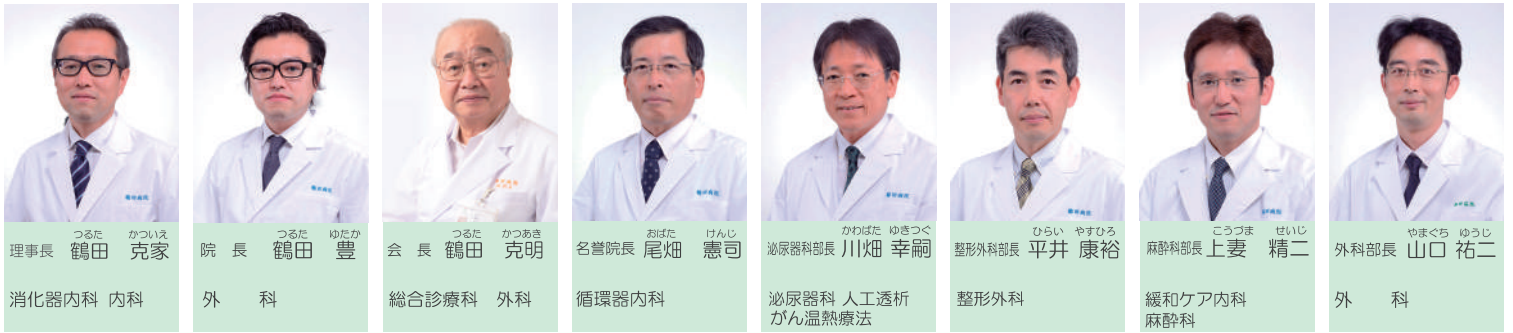
入院

総合評価





外来担当医表



外来診療			受付時間	診療時間				
	平日	午前	8:40~12:00	9:00~13:00	連絡先 TEL 096-382-0500(代表)			
		午後	13:50~17:30	14:00~18:00				
	土曜日		8:40~12:00	9:00~13:00				
診療科	時間帯	月	火	水	木	金	土	
外科	午前	山口祐二	鶴田 豊	鶴田 豊	鶴田 豊	山口祐二	鶴田 豊	山口祐二 1・3週
	午後	鶴田 豊						
胆石・鼠径ヘルニア外来	午前	山口祐二	鶴田 豊	鶴田 豊	鶴田 豊	山口祐二	鶴田 豊	鶴田 豊 2・4週
	午後	鶴田 豊						
腹水外来	午後	鶴田 豊	鶴田 豊	鶴田 豊	鶴田 豊	山口祐二		
循環器内科	午前	尾畑憲司	尾畑憲司	尾畑憲司	尾畑憲司	尾畑憲司	尾畑憲司	熊大循環器内科
	午後							
消化器内科	午前	鶴田克家	鶴田克家			鶴田克家	鶴田克家	熊大 循環器内科 1・3・5週
	午後					鶴田克家		
内科	午前	鶴田克家	鶴田克家 尾畑憲司	尾畑憲司	尾畑憲司	尾畑憲司	鶴田克家 尾畑憲司	鶴田克家 2・4週
	午後	尾畑憲司	尾畑憲司			鶴田克家		
整形外科	午前	平井康裕	平井康裕	平井康裕		平井康裕	平井康裕 1・3週	
総合診療科	午前	鶴田克明		鶴田克明		鶴田克明		
泌尿器科	午前	西 正夫	西 正夫	川畑幸嗣	川畑幸嗣	川畑幸嗣	川畑幸嗣 1・3週	
	午後	川畑幸嗣						
内視鏡	午前	小山真一郎	山口祐二	鶴田克家	鶴田克家	山口祐二 (鶴田克家)	山口祐二 1・3週 鶴田克家 2・4週	
	午後	山口祐二						
緩和ケア外来	午前・午後	予 約 制 (上妻精二)						
温熱療法外来	午前・午後	予 約 制						

※土曜日は午前中のみ診療です。※急患は必要に応じて対応いたします。
※手術・病棟診療・週などによる変更が発生する場合があります。